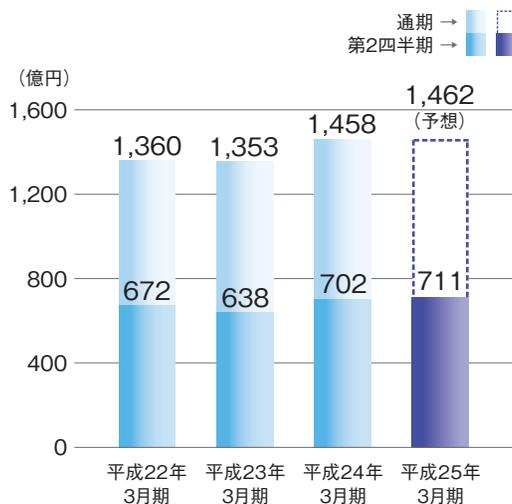


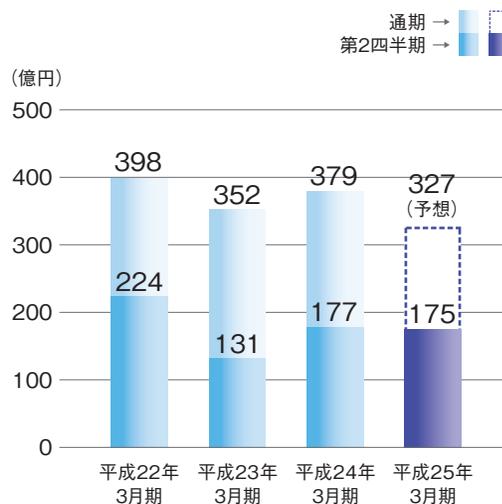
## 売上高

**711億円** 前年同期比 **1.3%増**



## 営業利益

**175億円** 前年同期比 **1.0%減**



### 新製品の伸長により増収を達成

薬価改定の影響や後発医薬品使用促進策の影響などによる長期収載品の売上減少はあったものの、2型糖尿病治療剤「グラクティブ錠」、骨粗鬆症治療剤「リカルボン錠」をはじめとする新製品の売上が増加し、当第2四半期の売上高は前年同期比9億円(1.3%)増の711億円となりました。

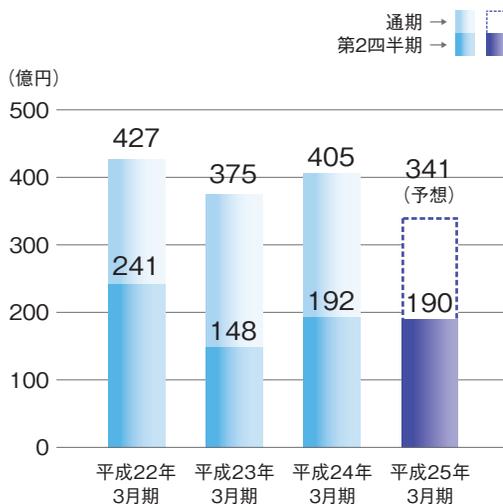
### 販売費及び一般管理費が減少するも売上原価が増加し微減益

研究開発費や営業関連経費が予想を下回るなど、販売費及び一般管理費が減少しました。一方で、原価率の高い新製品(導入品)の売上に占める割合が上昇し、売上原価が増加したことにより、当第2四半期の営業利益は前年同期比2億円(1.0%)減の175億円となりました。

## 経常利益

**190億円**

前年同期比 **1.2%減**



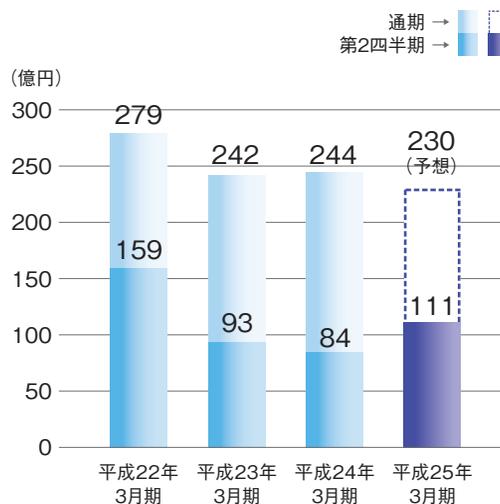
### 営業外収益の減少などにより微減益

営業外収支が前年同期を若干下回り、当第2四半期の経常利益は前年同期比2億円(1.2%)減の190億円となりました。

## 四半期純利益

**111億円**

前年同期比 **32.1%増**



### 特別損失が減少し増益

株価の下落により投資有価証券評価損を計上したものの、特別損失は前年同期と比較して22億円減少しました。また、法人税等の負担が減少したため、当第2四半期の四半期純利益は前年同期比27億円(32.1%)増の111億円となりました。